

片腕でパラリンピックの水泳競技に出場している、オーストリアのオネア選手とオンラインで交流を行いました。オネア選手はとても明るくて、みんなの応援を受けながら、障害があっても自信を持って頑張っている姿に勇気をもらいました。これからも応援していきたいです。

「頑張る姿に勇気をもらいました」

関谷小学校では、皆で力を合わせてオーストリアの選手たちにドイツ語の合唱を届けたり、オーストリアの小学生とお互いの地域を絵で紹介し合ったりしました。それがきっかけで、東京2020では海外選手の活躍も応援する気持ちが生まれ、紹介してもらったオーストリアの風景はとてもきれいで、いつか行ってみたいと思いました。

「世界のことを考えるきっかけになりました」

海外の選手と交流した感想を教えてください



関谷小学校6年生
またいひな
又市 姫夏さん

～海外都市交流と東京2020～

平成28年にオーストリア共和国リンツ市と海外姉妹都市提携を行った那須塩原市。姉妹都市の交流をきっかけに、東京2020オリンピック・パラリンピックでは県内で唯一、オーストリアの「共生社会ホストタウン」に登録されました。「共生社会ホストタウン」とは、パラリンピアンとの交流を通してユニバーサルデザインのまちづくりや心のバリアフリーに取り組み、大会以降も共生社会の実現を目指すものです。東京2020が本市にもたらした交流や、今後の海外都市交流の取り組みを紹介します。

▶ 問い合わせ
オリンピック・パラリンピックについて 函スポーツ振興課 ☎0287(62)7324
都市交流について 本秘書課 ☎0287(37)5439

リンツ市出身のウィーン大学生がインターンシップを実施！

リンツ市出身のウィーン大学日本学科4年生、フロレンティン・ハートルさんが、令和3年9月から11月まで、本市とオンラインでインターンシップを実施しました。コロナ禍で来日はできませんでしたが、ハートルさんと一緒に作った冊子や動画をぜひ見てください。

- ・海外姉妹都市ニュースレター10月号
- ・オーストリア紹介動画
- ・オーストリア紹介ポケット冊子



市ホームページ



フロレンティン・ハートルさん



市公式YouTube
リンツ紹介動画



市公式YouTube
ウィーン紹介動画

本市の海外都市交流と東京2020のレガシー

オーストリア・リンツ市との交流は、平成16年に本市ゆかりの青木周蔵の子孫で、オーストリア・リンツ市在住のニクラス・サルム氏が来日し、青木小学校創立百周年記念の講演に参加したことをきっかけに始まりました。その後、リンツ市を派遣先として、平成17年度から中学生海外派遣が始まりました。平成21年度からは、オーストリアからの生徒の受け入れが始まり、相互交流となりました。東京2020の開催により、本市は出場選手との交流だけでなく、オーストリアの共生社会ホストタウンに登録されたことから、さらなる交流が行われるようになりました。市内の小中学校では、オリンピック・パラリンピック選手の講話やスポーツ体験、那須拓陽高校では、生徒がオーストリアのアスリートたちへのおもてなし料理を開発しました。また、各種イベント開催時に、本市やオーストリアの紹介を行いました。東京2020がもたらしたレガシーは、関わった人々の心に残るとともに、今後のオーストリア・リンツ市との海外都市交流の一助となるでしょう。

1月15日から

海外姉妹都市提携5周年記念事業を開催します！

リンツ市との姉妹都市提携5周年記念事業を開催します。国際交流員フロリンのトークイベントもありますのでぜひ来てください。

- ▶ とき パネル展 1月15日(土)～23日(日) 午前9時～午後9時30分
トークイベント 1月16日(日) 午前11時～正午
- ▶ ところ まちなか交流センターくるる
- ▶ 問い合わせ 市国際交流協会事務局(本秘書課内) ☎0287(62)7324



交流で得られたレガシーを未来へ！



パラスリートにエールを送る東那須野中学校の生徒

これからも交流は続きます

